受検者の利便性向上に疑問！

3,000名の社員が受検箇所の変更を余儀なくされる！

健康診断運営方法の見直しについて業務委員会開催

本部は1月21日業務委員会を開催し、「健康診断運営方法の見直しについて」会社から説明を受け、議論を行いました。

健康診断運営方法の見直しの概略は、一部検診会場を地区の中心的な会場に再編し、検診実施期間・受検機会の拡大を図る、社員個人が健診の受検日時を予約する仕組み（事前予約制）を導入する、これらにより受検者の利便性をさらに向上させ、問診時間の十分な確保や職場巡視を増やすことなどにより、健診の質的向上を図る、というものです（会社説明資料を参照）。

具体的な健診会場の再編は、沼津運輸区会場を静岡健康管理センターに再編、浜松現業事務所会場が浜松工場会場に再編、岡崎電力区豊橋派出・大垣保線区・四日市保線区・美濃太田運輸区会場が健康管理センターに再編となります。これにより約3,000名の社員が受検箇所の変更を強いられます。会社は再編後健診実施期間や受検機会を拡大するとしています。会場までの移動時間が長くなったり、不便になったりするケースが出るなど、本当に受検者の利便性が向上するか疑問です。

また事前予約制については、日勤職場では現行パートごとに受検日を決めて優先的に受検していますが、それを社員個々で受検日を予約することで業務の効率性が損なわれるのではないかと考えます。

会社はまだ成案を得ていないことを表明おり、J R 東海労もまだまだ解明する点があると考えます。組合員・社員の皆様のご意見をお寄せ下さい。

《主な議論内容》

組合：現行の健診会場を集約するという事か。

会社：健診会場を再編することとなる。

組合：遠くに行かなければならない。利便性向上にはつながらない。

会社：受検会場が遠くなる方でも受検機会が拡大するし、待ち時間短縮にな

る。

組合：基本「土日祝」しか休みのない日勤者はどうするのか。

会社：基本的に自己の時間で受検していただく。勤務免除にするかどうかは箇所長判断である。上司と相談して予約も個人で入れることになる。

組合：再編される現行会場で受験している対象者はどのくらいいるのか。

会社：6箇所でおおよそ3,000人である。

組合：そうすると再編後にそれを受け入れる会場が逆に混雑するのではないか。

会社：具体的には調整中だが、期間と時間を増やすことを考えている。半日を1日実施だとかを考えている。15時までを17時までに延ばすことは基本的には考えていない。

組合：再編される現行会場から新会場までの所要時間はどのくらいか。

会社：新幹線、特急列車使用して最寄り駅から最寄り駅までで30分～80分である。

組合：健康診断の受検に際し、新幹線や特急列車を利用するとき、特急料金は自腹なのか。

会社：代用証の発行を考えている。

要員削減と労働時間の見直しはなし！

組合：健康診断会場の再編において会場が集約されるが、要員削減や医師や看護師の労働時間の見直しはあるのか。

会社：要員の削減等はない。職場での訪問面談や健康診断の機会が増えることにより利便性が良くなることで集約される。

組合：6つの受検会場の削減により効率化による経費の削減等はどの程度あるのか。

会社：施設はもともと会社の施設を利用してきているため、検査設備を移動するためのガソリン代等は削減されるが、それほどの経費は削減されない。健康診断の利便性が向上することを目的にしたものである。

予約の費用も時間も自己負担なのか！

組合：予約して予定日に検診できなかった場合は、予約をしなくても他の日に飛び込みで受検はできるのか。

会社：予約の変更をすることとなる。飛び込みで行っても予約が一杯ならば帰ってくれと言う。予約が優先である。受検はできなくなる。

組合：予約は、携帯電話以外の申し込み方法はあるのか。

会社：プッシュホンでガイダンスに従って行うこととなる。

組合：電話料金は自分の電話で行うこととなるのか。
会社：自己の電話とパソコン、スマートフォンでもできる。
組合：費用は自己負担か。
会社：基本は、健康管理は自己の責任であり問題であり時間も費用も自己負担となる。
組合：予約確認は出来るのか。
会社：照会機能があるためそこで確認ができる。
組合：受検予約は全ての職場に適用するのか。
会社：基本は事前の個人の予約となる。
組合：車両所は、現行は職場でパートごとの受検の日を指定している。個人で予約をしなくても、これまでのようにあらかじめ職場で指定することが社員にとっては都合が良く、業務上においても効率的ではない。
会社：現在車両所の要望は聞いているので検討をしている。今まで、指定してきたからと言って今まで通り実施するとは限らないが。
組合：検診は、身長測定や採血が待ち時間が多い。混雑緩和のために危機などの設備を増加することは考えないのか。
会社：今回は、一人当たりの検診15分となるため混雑の緩和となり、待ち時間も少なくなるため利便性の向上され、計画的に検診ができることとなる。
組合：人間ドックを行った者は、健康診断を免除しないのか。
会社：会社の健康診断は人間ドックよりも上回ったものである。本人のためにも健康診断は受けること。
組合：今回の健康診断会場再編は、予約も自費であり、現行と比べ診断会場までの移動時間が長くなるため検討し直し、改善すること。

以 上